

入札説明書等に関する質問書に対する回答

No.	資料名称	該当頁	該当行	該当項目	質問内容	回答
1	別添資料2_様式7_択一式回答書_0-1_非機能要件	P1		1-1-1-3	当該項目について、機能としては別途調達を行う二要素認証を考慮したICカード認証システムに依存します。弊社で想定するICカード認証システムを前提とした回答でよろしいでしょうか。	問題ありません。別添資料1の別紙1総合医療情報システム要求仕様書の29.1にユーザー認証システムの要求仕様を記載しておりますので、ご確認願います。
2	別添資料2_様式7_択一式回答書_9-1_調剤部門	P7		9-1-5-1-19 9-1-5-1-20	内容が重複していると思われるので御確認をお願い致します。	9-1-5-1-20については、「投薬情報より薬剤情報の発行ができ、プレビューが可能で、かつ薬品の順番を自由に設定できること。また、設定した情報は保存できること。」及び加点点項目に読替えたうでご回答ください。
3	別添資料2_提出書類作成要領及び様式集	P2		4 技術回答書の作成 (1) 択一式回答方式の作成 イ 様式 ウ	行の幅(高さ)について、要求項目における行の幅(高さ)は変更可能とありますが、備考欄の行の幅(高さ)は変更しないこと、とあります。行の高さは変更可能、列の幅は変更不可と理解してよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
4	別添資料1_総合医療情報システム更新業務仕様書	P8	12~14行	イ システム更新作業及びデータ移行作業	機器設置、機器移設、機器撤去の対象機器およびそれぞれの台数についてご教示ください。	概算となりますが、下記のとおりです。  (1) 機器設置対象 デスクトップ型PC:950台程度 ノート型PC:380台程度 タブレット型PC:40台程度 (2) 機器撤去対象 デスクトップ型PC:930台程度 ノート型PC:370台程度 タブレット型PC:60台程度  機器移設については現時点では無い想定ですが、若干数発生する可能性があります。
5	別添資料1_総合医療情報システム更新業務仕様書	P7		カ ハードウェア調達範囲	貴院での調達としている機器に関し、P8の「イ システム更新作業及びデータ移行作業」で機器設置の対象となる機器のうち、デスクトップ/ノートPCやプリンタ等、設置の際に事前に設定作業が必要な機器の納品は貴院以外の場所でも可能でしょうか。また検品場所、方法についても同様に貴院以外の場所での実施可能との認識でよろしいでしょうか。	機器の納品場所及び検品場所について、当院以外の場所でも可としますが、札幌市内もしくは札幌市近郊に限定します。札幌市近郊の場合は事前にご相談願います。
6	別添資料3_落札者決定基準	P4		(6) 記述式回答方式及びヒアリング審査の採点基準	ヒアリング審査の実施形態・日時をご教示ください。 会議室などでプロジェクターに資料を投影しながらのプレゼンテーション形式の場合、別途説明用の投影資料の用意は可能でしょうか。 また、デモ機の持ち込みは可能でしょうか。	10月20日(水)の午後に当院の講堂において開催する予定です。 審査員の前でプロジェクトマネージャーに説明を行っていただいた後、審査員からの質問事項に回答していただきます(説明25分、質疑応答10分を予定)。 質問への回答についても、原則プロジェクトマネージャーに行っていただきますが、プロジェクトマネージャーが回答困難な質問事項については、プロジェクトマネージャー以外の方が対応していただいても構いません。 機材については、プロジェクターを当院で用意しますので、PCを持ち込んで投影することが可能です(ただし、持ち込み可能なPCは1台までとします)。 説明用の資料については配布可とします。

No.	資料名称	該当頁	該当行	該当項目	質問内容	回答
7	別添資料3_落札者決定基準	P4		(6) 記述式回答方式及びヒアリング審査の採点基準	「イ 応札者側のヒアリング審査への参加は7名以内とする。」とありますが、一部の参加者においてZoomなどのTV会議システムを用いた参加は可能でしょうか。可能な場合、TV会議先の参加人数の制限や発言の制限はありますか。	昨今の新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、オンライン会議システムによる参加も可とします。機材の用意やセッティング等は当院で実施しますので、事前にご要望を確認させていただきます。 また、参加人数については、会場参加者と併せて7名以内とします。 ただし、プロジェクトマネージャーについては、オンライン会議システムによる参加は不可とし、会場において対応願います。 遠隔参加者の発言については、質疑応答の際、プロジェクトマネージャーが回答困難な質問事項への対応時のみとします。
8	別添資料1_総合医療情報システム更新業務仕様書	P14		エ 支払	「支払については2回払いとする。」との記載がありますが、1本の契約にて期日の異なる支払いを2回とする認識です。 納入期日を分けて第一期・第二期のように2本の契約に分割することは可能でしょうか。(契約締結は第一期・第二期同日で、納入期日のみ異なる形)	前段についてはご認識のとおりです。 後段の契約の分割については対応できかねます。
9	別添資料2_様式8_技術回答書(記述式回答方式)	各ページ			各評価項目の下の[設問]以下は資料に記載を残したままにすべきでしょうか。	回答において、設問の内容がわかるような記載内容になっていれば、削除していただいても構いません。
10	別添資料2_様式7_択一式回答書(各種)				一部、部門システム調達前提での回答となる項目がございますが、その場合は備考欄にその旨記しての回答で問題ありませんでしょうか。	問題ありません。
11	別添資料2_様式7_択一式回答書_1-3_電子カルテ(オーダーリング)			1-3-5-2-12	「診療科共通の病名登録ができること。」と記載ありますが、現状の機能と運用についてご教示お願いいたします。 病名登録時の診療科を全科共通扱いとして登録可能なのでしょうか。また、登録した場合に医事システム側(レセプト)にどのように反映するのでしょうか。	「診療科ごとに同名の病名登録ができること。」に読替えうえでご回答ください。
12	別添資料2_様式7_択一式回答書_7-1_地域医療連携(院内)			7-1-1-1-14	「算定不可施設の設定」とありますが、具体的にはどのようなものを算定不可施設とするのでしょうか。	特別の関係にある保健医療機関に対して情報提供を行った場合や開設主体である保険医療機関が当該市町村等に対して情報提供を行った場合について算定不可と規定されています。当院における具体的な事例の一つとしては札幌市保健所が挙げられます。
13	別添資料2_様式7_択一式回答書_3-1_医事会計			3-1-1-5-1-48	調定の定義についてご教示願います。 会計に修正が発生した場合の差額計算や、書損して再計算の認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
14	別添資料2_様式7_択一式回答書_3-1_医事会計			3-1-1-5-1-67	識別の定義についてご教示願います。 画面上への表示、との認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
15	別添資料2_様式7_択一式回答書_4-1_DPC支援			4-1-1-1-12 4-1-1-1-38	「確認状況」の定義についてご教示願います。 登録状況(未登録、登録済、承認済)と読み替えて問題ございませんでしょうか。	質問内容に記載された登録状況が確認できれば問題ありません。
16	別添資料2_様式7_択一式回答書_4-1_DPC支援			4-1-1-1-31	「電子カルテで入力済みの項目」について、詳細をご教示願います。 弊社といたしましては、以下を想定しております。 身長、体重、妊娠の有無、出生時体重、出生時妊娠週数、喫煙指数、入院時JCS、退院時JCS、入院時ADL、退院時ADL、入院時GAF、入院時妊娠週数、SOFAスコア(ICU)、SOFAスコア(敗血症)、ADLスコア(指定期間)	質問内容に記載された想定項目が連携できれば問題ありません。
17	別添資料2_様式7_択一式回答書_7-1_地域医療連携(院内)			7-1-1-1-3 7-1-2-1-1 7-1-3-1-1 7-1-5-1-1	システム独自のブラウザ利用でInternet Explorerを利用していない場合、当該項目はA回答で問題ありませんでしょうか。	問題ありません。

No.	資料名称	該当頁	該当行	該当項目	質問内容	回答
18	別添資料2_様式7_択一式回答書_7-1_地域医療連携(院内)			7-1-1-1-10 7-1-3-6-7	移行対象データにより移行にかかる費用が変動するため、対象データについてご提示をお願い致します。	下記(1)～(3)のとおりです。  (1) 地域連携室の紹介状作成機能より紹介データ、逆紹介データ、情報提供データ、情報入手データ、医師報告書データ、医療機関検索一覧データ、対応記録データ (2) 医療相談の退院支援機能より相談票データ、経過記録データ、退院調整データ、汎用シートデータ(アセスメントシート、ADL票、退院前訪問指導、退院後訪問指導) (3) 文書データ(PDF形式)
19	別添資料2_様式7_択一式回答書_1-3_電子カルテ(オーダーリング)			1-3-7-1-38	以下の要件内容「処方日を退院予定日の前日」を既定値とする理由についてご教示お願いいたします。 「処方日」は薬の服用開始日ではなく、薬剤部が準備(処方発行)する日付という理解で宜しいでしょうか。  ----- 退院予定のある患者に対する退院処方の処方日既定値を下記のとおりとすること。 ・現在日 < 退院予定日の場合は退院予定日の前日を既定値 ・現在日 = 退院予定日の場合は退院予定日を既定値  -----	現状における当院の退院処方の運用によります。「処方日」についてはご認識のとおりです。退院処方をパッケージシステム内の機能において効率的に実施できれば、問題ありません。
20	別添資料2_様式8_技術回答書(記述式回答方式)				Word形式でのファイルとなっていますが、資料作成時にPowerPointファイルで作成し提出する事は可能でしょうか。	可能です。
21	別添資料2_様式7_択一式回答書_9-1_調剤部門	9-1-1-9		退院予定が適時反映される一覧表があること。	どのような用途、どのアプリケーション(画面)で必要となりますでしょうか。(電子カルテ画面でしょうか、部門システム画面でしょうか)また、印刷は必要でしょうか。	部門システム利用者(主に薬剤師)が担当患者の退院情報を適時把握することを目的としており、部門システム画面での対応を求めています。また、本項目において、印刷の対応可否は問いません。
22	別添資料2_様式7_択一式回答書_9-1_調剤部門	9-1-5-1-19		持参薬システムが部門側かそれ以外の物が使用されても双方向に情報の連携が可能なこと。	持参薬システム全てと連携実績がある訳では無く、現状では連携不可な社外製品もございます。また、連携仕様が不明な社外製品も多くある為、双方向の情報連携可否についてはお答え出来かねる為、本項目については仕様条件から削除をご検討お願いできますでしょうか。	今回導入を予定している調剤部門システムを前提としてご回答ください。また、本項目は必須項目ではありませんので、対応できない場合はC回答(満たすことができない)でご回答ください。
23	別添資料2_様式7_択一式回答書_9-1_調剤部門	9-1-5-1-20		持参薬システムが部門側かそれ以外の物が使用されても双方向に情報の連携が可能なこと。	持参薬システム全てと連携実績がある訳では無く、現状では連携不可な社外製品もございます。また、連携仕様が不明な社外製品も多くある為、双方向の情報連携可否についてはお答え出来かねる為、本項目については仕様条件から削除をご検討お願いできますでしょうか。	No.2の回答を参照してください。
24	別添資料2_様式7_択一式回答書_9-1_調剤部門	9-1-5-1-30		薬剤情報提供書を作成する際に、薬剤に関するコメントを編集できること。	当該項目については、以前薬剤部様より、「危険な行為になる」という事で再検討する旨頂いておりましたが、本調達では必須項目となりますでしょうか。	必須項目ではありません。
25	別添資料2_様式7_択一式回答書_9-1_調剤部門	9-1-6-1-1-7		電子カルテシステムに接続し、自動的に特定薬剤の使用数量を取り込むことができること。	現在、注射に関しては紙運用としているため、自動取込ではなく、トリガー取込としております。本調達では自動取込必須でしょうか。(実際の運用との兼ね合いで問題はありませぬでしょうか)	必須項目となります。トリガー取込みが可能であれば、仕様を満たしているものとしてください。
26	別添資料2_様式7_択一式回答書_9-1_調剤部門	9-1-6-3-1		納品登録、在庫検索、各種一覧表示、患者検索等の各種機能において、ロット番号の登録・管理が可能であること。	現状ありませんので、別途調達により新規導入が必要となります。ただし、詳細仕様・条件が不明の為、対応可否についてお答え出来かねるため、本項目については仕様条件から削除をご検討お願いできますでしょうか。	本項目は別途調達予定である物流システムの薬品管理機能により実現することを想定しています。そのため、本仕様書からは削除として扱ってください。

No.	資料名称	該当頁	該当行	該当項目	質問内容	回答
27	別添資料2_様式7_択一式回答書_9-1_調剤部門	9-1-6-3-2		管理データは最低20年以上保存ができること。	現状ありませんので、別途調達により新規導入が必要となります。ただし、詳細仕様・条件が不明の為、対応可否についてお答え出来かねるため、本項目については仕様条件から削除をご検討お願いできますでしょうか。	No.26の回答を参照してください。
28	別添資料2_様式7_択一式回答書_9-1_調剤部門	9-1-8-1-2		電子カルテ側で使用するバーコードに対応できること。	電子カルテ側で使用するバーコードとは、どの様なバーコードを想定されておりますでしょうか。バーコードの種類や、情報内容についてご教示願います。	オーダ番号が格納された一次元バーコードを想定していません。バーコードは要求仕様書9-1-8-1-19に記載されたものを対象とします。
29	別添資料2_様式7_択一式回答書_9-1_調剤部門	9-1-8-1-12		薬品の搬送開始時に医薬品に付属するバーコードを読み取ることにより、ステータスを「搬送済」に変更可能であること。	既存システム導入時に運用との兼ね合いで問題となり採用見送りとなった内容となりますが、本調達では必須項目となりますでしょうか。	必須項目ではありません。
30	別添資料2_様式7_択一式回答書_1-2_電子カルテ(電子カルテ).xlsx	1 2 7 1 16	186	精神科対応として、同意者の氏名、続柄、住所、生年月日、専任月日、後見人等の情報が入力できること。	患者プロフィールに「同意者の氏名、続柄、住所、生年月日、専任月日、後見人等の情報」が表示もしくは登録できれば本要件を満たすと解釈してよいでしょうか。	ご認識のとおりです。
31	別添資料2_様式7_択一式回答書_1-2_電子カルテ(電子カルテ).xlsx	1 2 8 2 6	217	検索結果患者一覧には、患者ID、漢字患者氏名、カナ患者氏名、性別、年齢、生年月日(西暦および和暦)、電話番号、住所、入外区分が表示され、検索結果を並替えること。	受付患者一覧の「患者ID、漢字患者氏名、カナ患者氏名、性別、年齢、生年月日(西暦および和暦)、電話番号、住所、入外区分」の何れか一つのみ昇順・降順で並べ替えができれば本要件を満たすと解釈してよいでしょうか。	ご認識のとおりです。ただし、並替えは1つに限定するものではありませんので、1つ以上が対応できれば問題ありません。
32	別添資料2_様式7_択一式回答書_1-2_電子カルテ(電子カルテ).xlsx	1 2 15 1 7	440	病棟チーム患者ごとの患者表示に絞り込みが行えること。	病棟マップでチーム患者ごとの絞り込みができれば本要件を満たすと解釈してよいでしょうか。	ご認識のとおりです。
33	別添資料2_様式7_択一式回答書_1-3_電子カルテ(オーダーリング).xlsx	1 3 2 1 14	81	入院が確定した患者の入院取消について、操作可能な職種または利用者を権限設定により制御できること。	入院が確定した患者の入院取消ができる利用者は、入院オーダーの発行・修正権限も有していれば本要件を満たすと解釈してよいでしょうか。	ご認識のとおりです。
34	別添資料2_様式7_択一式回答書_1-4_電子カルテ(クリニカルパス).xlsx	1 4 1 2 64	109	任意の抽出条件によりパスの抽出を可能とすること。	DWHでの指定可能な条件より抽出可能であれば本要件を満たすと解釈してよいでしょうか。	ご認識のとおりです。
35	別添資料2_様式7_択一式回答書_1-4_電子カルテ(クリニカルパス).xlsx	1 4 3 1 1	163	患者、科、パス名称、期間、パス進捗を指定してパス情報を集計することができること。	DWHでの指定可能な条件より抽出し、抽出データの加工等により集計することが可能であれば本要件を満たすと解釈してよいでしょうか。	ご認識のとおりです。
36	別添資料2_様式7_択一式回答書_1-4_電子カルテ(クリニカルパス).xlsx	1 4 3 2 2	171	薬剤名称や検査、画像、病理、リハビリ、食事、栄養指導項目、アウトカム、必要時の条件などの詳細項目を複数指定して、条件に合うパスの抽出を行うことができること。	DWHでの指定可能な条件より抽出可能であれば本要件を満たすと解釈してよいでしょうか。	ご認識のとおりです。

No.	資料名称	該当頁	該当行	該当項目	質問内容	回答
37	別添資料2_様式7_択一式回答書_1-4_電子カルテ(クリニカルパス).xlsx	14323	172	検索結果をCSVで出力することが可能なこと。	DWHでの指定可能な条件より抽出し、抽出結果をCSVにて出力可能であれば本要件を満たすと解釈してよいでしょうか。	ご認識のとおりです。
38	別添資料2_様式7_択一式回答書_0-1_非機能要件.xlsx	1113	10	システムへのログインのため、別途調達を行う二要素認証を考慮したICカード認証システム等と連携をし、利用者の認証が可能であること。また、緊急時ややむを得ない場所での認証代替手段として通常のID・パスワード入力形式のログインにも対応すること。システム内のパスワードファイルは、パスワードを暗号化した状態で管理可能であること。また、パスワードは、二要素認証の場合、英数字、記号を混在させた8文字以上の推定困難な文字列であることをチェックすることができること。パスワードについては、設定した周期(2ヵ月等)で定期的に変更を促すメッセージをログイン時に出力可能であること。また、世代管理により、同じパスワードを繰り返し使用させない機能を有すること。	「別途調達を行う二要素認証を考慮したICカード認証システム」の仕様について詳細をご提示いただくことはできますでしょうか。	別添資料1の別紙1総合医療情報システム要求仕様書の29.1にユーザー認証システムの要求仕様を記載しております。ご確認願います。
39	別添資料2_様式7_択一式回答書_0-1_非機能要件.xlsx	1231	50	セキュリティ監査ログ、アクセスログ等の各種ログは、10年間保存できること。	「別添資料1_総合医療情報システム更新業務仕様書.pdf」にて、「次期システムは長期使用(7年以上)を前提とする。」と記載があるため、本稼働後7年間以上の保存が可能であれば本要件を満たすと解釈してよいでしょうか。	問題ありません。
40	別添資料2_様式7_択一式回答書_0-1_非機能要件.xlsx	512	222	システム保守業務は、原則として本番稼働日より10年間実施できること。ただし、オペレーティングシステム、ミドルウェア等のサポート期限切れについて、当院と協議の上必要最低限の更新を行うことは妨げない。	「別添資料1_総合医療情報システム更新業務仕様書.pdf」にて、「次期システムは長期使用(7年以上)を前提とする。」と記載があるため、本稼働後7年間以上実施できれば本要件を満たすと解釈してよいでしょうか。	問題ありません。
41	別添資料2_様式7_択一式回答書_0-1_非機能要件.xlsx	718	342	本システムの稼働年数は原則10年と設定する。原則10年間の保守サポートを実施すること。	「別添資料1_総合医療情報システム更新業務仕様書.pdf」にて、「次期システムは長期使用(7年以上)を前提とする。」と記載がある。本稼働後7年間以上実施できれば本要件を満たすと解釈してよいでしょうか。	問題ありません。
42	別添資料1_総合医療情報システム更新業務仕様書.pdf				要求仕様を満たしていれば、最新のパッケージ(HOPE/LifeMark-HX)ではなく、より導入実績のあるパッケージ(HOPE/EGMAIN-GX)にて提案することは問題ないという認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。パッケージの指定はありませんので、要求仕様を満たしていればどのパッケージでも構いません。

No.	資料名称	該当頁	該当行	該当項目	質問内容	回答
43	別添資料1_総合医療情報システム更新業務仕様書.pdf	1 (4)		本業務仕様書(以下「業務仕様書」という)に示す業務の範囲(以下「業務範囲」という)は、1の(4)のAのとおり各システムのソフトウェア、運用及び保守を含むものとする。なお、ソフトウェアの調達数量については、別紙2「総合医療情報システム端末一覧」によること。 また、1の(4)のAの下表で、本業務仕様書の業務範囲となっていないシステムについても、別調達で更新する計画としており、別調達で更新するシステムと業務範囲となっているシステムとの接続に係る作業費用については、本業務に含むこと。ただし、地域医療連携(院外)システムは、令和4年度にシステムや接続費用も含めて別調達する計画であり、本業務仕様書の業務範囲外とする。	「A 本調達システム範囲と接続する別途調達予定システム(既存)」内の「△」について、接続先ベンダ側の連携に関する費用は調達範囲外の認識で正しいでしょうか。	ご認識の通りです。
44	別添資料1_総合医療情報システム更新業務仕様書.pdf	2 (8) イ (ウ)		当院が指定するアプリケーションソフト(Office、ウイルス対策ソフト、資産管理ソフト等)を電子カルテシステム端末上で相乗りさせること。	Office、ウイルス対策ソフト、資産管理ソフトのバージョンおよび「等」に含まれるソフトウェアを具体的にご提示いただけますでしょうか。	いずれも現時点での想定になりますが、ウイルス対策ソフトはトレンドマイクロ社のApex One、資産管理ソフトはDOS社のSS1になります。 また、上記以外では医療辞書ソフトのATOKと院内オンライン会議用ソフトであるジャパンメディアシステムのLiveOnを導入予定です。 バージョンについては、導入時点における最新バージョンを見込んでいます。
45	別添資料2_提出書類作成要領及び様式集.pdf	4 (1) イ (ウ)		各要求項目における行の幅(高さ)は変更可能とするが、1項目あたりの最大幅は1ページ以内を限度とする。また、備考欄においては、行の幅(高さ)は変更しないこと。	備考欄だけの幅(高さ)変更は不可であるため、行の幅(高さ)は変更不可と解釈してよろしいでしょうか。	行の幅(高さ)は備考欄も含めて変更可、列の幅は変更不可とします。
46	別添資料1_別紙1_総合医療情報システム要求仕様書	23		1-1-3-1	「診療報酬改定に伴うプログラム変更、薬価・点数マスタを提供については、原則保守契約の範囲とし、作業は診療報酬改定の施行前に実施すること。」とは、本業務仕様書の業務範囲で調達するシステムのみを対象とすると考えてよいか？(=既存システムは対象としないと考えるとよいか？)	ご認識のとおりです。
47	別添資料1_別紙1_総合医療情報システム要求仕様書	24		1-1-8-1	「全ての診療情報は、DWHに連携して格納され、統計分析等の二次利用に活用できること。」とは、本業務仕様書の業務範囲で調達するシステムのみを対象とすると考えてよいか？(=既存システムは対象としないと考えるとよいか？)	ご認識のとおりです。 別添資料1_別紙1_総合医療情報システム要求仕様書28-1-2-17に記載されているDWHの対象システムのうち、本業務の調達対象システムにも該当するものが対象となります。

No.	資料名称	該当頁	該当行	該当項目	質問内容	回答
48	別添資料1_別紙1_総合医療情報システム要求仕様書	26		1-2-2-1-13	「外来患者一覧では、緊急検査結果、臨時のCT、MRIの検査結果到着の旨の自動表示が可能なこと。」の検査結果とは、「検査画像および検査レポート(読影報告書)」と考えてよいか？また、自動表示とは具体的にどのような機能を想定しているのか？さらに、本機能の対象は緊急・臨時のCT・MRI検査のみでよいのか？	緊急検査は検体検査を指し、CT、MRI検査等の画像検査は含みません。また、CT、MRIの検査結果は検査画像を指し、検査レポート(読影報告書)は含みません。なお、本項目の自動表示とは、検査結果が到着(部門システムから電子カルテに検査結果が連携されることを指し、検査完了通知のみ連携される場合を含みます)した場合に、到着情報が外来患者一覧に反映されることを求めています。
49	別添資料1_別紙1_総合医療情報システム要求仕様書	33		1-2-7-1-32	「アレルギー情報等について、部門システムとの連携時にコード連携に対応できること。」のアレルギー情報「等」について、具体的な対象(情報)を提示をお願いします。	薬剤、食物を想定しています。
50	別添資料1_別紙1_総合医療情報システム要求仕様書	37		1 2 9 2 6	「感染情報は、検体検査オーダーの検体ラベルへのコメント表示、画像・生理オーダーの検査申込書へのコメント表示としても利用できること。」とは、各オーダーを受信する部門システム側でもコメント表示が必要と考えてよいのか？	ご認識のとおりです。
51	別添資料1_別紙1_総合医療情報システム要求仕様書	39		1-2-10-1-40	「レポートの既読未読管理がシステム化され、その画面に臨床未確認作業が表示されること。」とは、具体的にどのような機能を想定しているのか？提示をお願いします。また、「レポート」とは具体的にはどのレポートを対象とするのか？	未読レポートを管理できる画面又は機能が備わっていれば仕様を満たすと判断いただいて構いません。なお、レポートの対象についてはNo.52の通りです。
52	別添資料1_別紙1_総合医療情報システム要求仕様書	54		1-2-23-1-3	「レポートの通知先についてはレポートの種類ごとに複数の通知先を設定できること。」のレポートとは、具体的にはどのレポートを対象とするのか？また、通知先とは何を想定とするのか？	放射線読影レポートや病理レポート、エコーレポートを想定しています。 通知先については、依頼医宛だけではなく、主治医や担当医、患者さんの診療科の所属医師等の設定が可能であることを想定しています。
53	別添資料1_別紙1_総合医療情報システム要求仕様書	54		1-2-23-1-4	「レポートの重要度の指定を部門システムと連携して電子カルテ側に反映できること。」とは、具体的にどのような機能を想定しているのか？提示をお願いします。また、「レポート」とは具体的にはどのレポートを対象とするのか？	至急確認してもらいたい内容については、重要度「高」などといったステータスを付与して通知を送ることを想定しています。対象についてはNo.52の通りです。
54	別添資料1_別紙1_総合医療情報システム要求仕様書	54		1-2-23-1-5	「各レポートの既読管理を部門システムと連携して電子カルテ上で可能なこと。」とは、具体的にどのような機能を想定しているのか？提示をお願いします。また、「各レポート」とは具体的にはどのレポートを対象とするのか？	電子カルテ上で部門システムで作成した各種レポートの既読未読状況を管理することができ、電子カルテから該当のレポートを参照でき、それらのステータス(既読、未読)を変更できることを想定しています。対象についてはNo.52の通りです。
55	別添資料1_別紙1_総合医療情報システム要求仕様書	403		27-3-2-2-6	「栄養管理計画書(KNSTシート)には、選択した検査データが自動で反映できること。」の「選択した」は手動操作と読み取れ、「自動で反映」とありますが、自動または手動どちらを想定されているか？提示をお願いします。	検査データの選択について、自動又は手動の指定はありません。自動又は手動により選択された検査データの値をキーボードにより手入力することなく反映できれば問題ありません。